

留学先大学： 國立臺灣大學  
 留学先での所属学部・研究科： 社会科学部社会学科  
 留学先での在籍身分： 交換留学生  
 留学期間： 2014 年 9 月～ 2015 年 6 月  
 神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部  
 学年（出発時）： 3年  
 本報告書記入日： 2014 年 12 月 02 日

## 出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

国立台湾大学のHP

## 住居について

- ・住居のタイプ：  大学寮  アパート  ホストファミリー  その他（具体的に） \_\_\_\_\_  
 住居（寮，アパート）の名前： 太子学舎水源寮
- ・部屋の種類：  一人部屋  二人部屋  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・ルームメイト：  現地学生  留学生（出身国： \_\_\_\_\_）  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・どのように探しましたか。：  大学の斡旋  自分で探した  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・大学までの通学時間・手段： \_\_\_\_\_ 5分，自転車
- ・住居の周りの環境はどうか。：

大学のすぐ近くで飲食店や服屋などもたくさんある。公館夜市もありにぎやか。公園や河川敷も近くにあり住みやすい。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

近くの飲食店や大学の食堂。  
コンビニもたくさんあるので困らない。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

## 大学の授業について

### 1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：  出発前  到着後
- ・履修登録の方法：  On-line  International Office等の仲介  その他（具体的に） \_\_\_\_\_
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：  無し  有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

追加登録の際、優先してもらえた。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：  はい  いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

## 2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	General Chinese Language Course (1)	Lo Mei-hsiu	50分×2コマ×3日	3	約20人	毎授業で出される宿題と各課ごとの小テストの勉強をする必要がある。中間期末試験はもちろん小テストでも筆記試験と口頭試験がある。
2	Chinese Enhancing Course (1)	Hung Tang-hsin	50分×2コマ×2日	1	約30人	少し人数が多い分ペアでの会話練習などが多い。General Courseのレベルが違う人が交ざるのでクラス内でもレベルの差がある。
3	Japanese Translation (II) (1)	Tsuji Akitoshi	50分×2コマ	2	約30人	台湾大学日本語学科の学生とペアで中国語の文章を日本語に翻訳する。日本語を教え中国語を教えられる授業。現地学生と友達になりやすい。
4	Essentials of Global Health	Lin Hsien-ho	50分×3コマ	3	約60人	英語での授業。現地学生と留学生の割合は同じくらい。前半は教授の講義で後半は約15人のグループに分かれてディスカッション。毎回英語の論文を読みreading questionに答えA4.1枚で提出。試験はないが毎回のレポート提出とグループプレゼンが評価対象。
5	Selected Readings on Contemporary Culture and Society in Taiwan	Ho Ming-sho	50分×3コマ	3	約20人	ゼミ形式の授業。担当者がreading assignmentを要約し発表、その後2グループに分かれてディスカッション。毎授業2つずつなので発表→ディスカッションを2回行う。英文が毎回10~20ページあるので予習が大変。中間と期末にそれぞれ2000語以上のレポート提出有。
6						
7						
8						
9						
10						

## 3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

General Chineseはmorning course（2時間×月水金）かevening course（3時間×月水）か選ぶことができる。クラスは事前テストの結果によって振り分けられるが実際に授業を受けてみて自分に合ったクラスに変更することができる。

## 一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	8:10	8:10	8:10	8:10	8:10		
9:00	授業	授業	授業	授業	授業		
10:00	(~10:00)	(~10:00)	(~10:00)	(~10:00)	(~10:00)		
11:00	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題	観光	観光
12:00	予習	予習	予習	予習	予習	買い物	買い物
13:00						勉強	勉強
14:00	13:20						
15:00	授業				15:30		
16:00	(~15:10)	15:30			授業		
17:00		(~18:20)			(~18:20)		
18:00	言語交換	夕食	夕食	夕食	夕食		
19:00	(~21:00)						
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

・台湾について

台湾の生活にはあまり苦勞することなく慣れることができた。日本の商品もたくさんあり、必要なものはたいてい手に入る。朝昼晩すべて外食というのは最初少し不安だったが、寮の周りには安くて美味しい飲食店がたくさんあるしコンビニもあるので困ることはない。台湾料理はもちろん日本料理やベトナム料理タイ料理など色々な種類の飲食店があり飽きることなく楽しんでい。食べ物はかなり安い。それ以外はあまり日本と変わらず格別物価が安いわけではない。10月まではかなり蒸し暑い日が多かく、11月は雨が降って寒い日と晴れて25℃近くある暑い日など天候の変動が激しかった。12月になり急に上着が必要なくらいまで冷えた。台北は交通機関（MRT）が発達しているのでどこへ出かけるにも便利である。休日には友達と観光や買い物に出かけることが多い。

・台湾大学について

椰子並木道の先に大きな総合図書館がありきれいで広大なキャンパスである。大学の正門はMRTの駅や寮から近いが、キャンパス内の移動には自転車があった方が便利である。学内には食堂や売店はもちろん、郵便局や銀行などもある。図書館内には24時間使える自習室もある。学内のあちこちに給水機があり入れ物さえ持っていればいつでも冷水・温水・熱湯を補充できたり、Wi-Fi環境が充実していることもとてもありがたい。

・授業について

授業は毎朝8時から中国語コースがある。レベル別の少人数授業なので発言する機会も多く楽しく学べる。毎回宿題があったり2週に1回程のペースで小テストがあるのは大変だが、そのおかげで自習もできるので良い。

英語で開講されている授業も多くある。前半は講義で後半はディスカッションという形式の授業が多い。ほとんどの授業にTAがいるので困った時は彼らに相談すればよい。ディスカッションでは欧米からの留学生の英語になかなかついていけず思うように発言できないが、中国語だけでなく英語も学べる良い機会になっている。取っている授業数は少ないが、どの授業も予習必須で論文を読んでいかなければならず平日の空き時間はほとんどそれに費やしている。

寮や大学内にジムもあり運動できる環境がある。寮の近くの河川敷には公園やサイクリングロードがありそこでもジョギングやテニスなどができる。

授業が始まってからあっという間の3ヶ月だった。語学はまだまだ目に見える進歩はしておらずその面では辛い。台湾での生活はとても楽しく充実した日々を送れている。

留学生活が満足できる実り多いものになるように今後も頑張っていきたい。